

---

---

2017 年度

東京都大学等委託訓練

**アカウントティング・ストラテジー科**  
**シラバス**

---

---

帝京大学冲永総合研究所

# 目次

|                  |    |
|------------------|----|
| 管理会計 .....       | 1  |
| 企業の内部統制・監査 ..... | 2  |
| キャリアデザイン .....   | 3  |
| 決算管理 .....       | 4  |
| 原価管理 .....       | 5  |
| 税務会計 .....       | 6  |
| ファイナンス .....     | 7  |
| 不正防止と内部統制 .....  | 8  |
| マーケティング .....    | 9  |
| リーダーシップ .....    | 10 |
| 連結会計 .....       | 11 |
| ◇ ◇ ◇ ◇          |    |
| 就職支援 .....       | 12 |

# (科目名) 管理会計

担当講師：溝口 周二

(授業のねらい) 原価計算を学んだ上で管理会計を学習すると、コスト、市場、経営戦略の様々な視点から現代の企業の目指す方向を理解することができます。皆さんが通常新聞などで目に触れる企業業績や決算短信などの会計情報は収集、分類、作成、監査等の一連の規定手続きの下で作成されます。しかし、作成された会計情報は基本的に過去の事業活動および会計情報に基礎を置くので、それぞれの経営階層の管理者が将来にわたって行う意思決定や業績評価のためには使い勝手が悪いのです。様々な経営階層の管理者に対し、将来にわたる経営活動を会計の側面から支援する役割を担うのが管理会計です。この講義では、管理会計の意義、位置づけ、その役割を事例から分かりやすく説明し、管理会計の理解を深めてゆきたいと考えています。「管理会計」は、その基礎となる「原価管理」をあわせて学ぶことで現代の経営と会計の関連性をより深く理解できます。なお、この両科目を学ぶのに「簿記」の知識は必要ありません。

## (授業内容)

| 日程       | 回    | テーマ  |
|----------|------|--|
| 2/8 (木)  | 第1回  | 管理会計のフレームワーク：企業活動と会計の役割 経営管理のための会計 経営管理から戦略会計へ       |
|          | 第2回  | 第I部 制度的原価計算からの発展 直接原価計算：意義 機能 固定費と変動費の分解 計算構造        |
| 2/13 (火) | 第3回  | 第I部 制度的原価計算からの発展 直接原価計算の応用：損益分岐点分析                   |
|          | 第4回  | 第I部 制度的原価計算からの発展 直接原価計算の応用：責任会計 事業部業績評価              |
| 2/15 (木) | 第5回  | 第I部 制度的原価計算からの発展 活動基準原価計算：製造間接費の分析と正確な原価計算           |
|          | 第6回  | 第I部 制度的原価計算からの発展 活動基準原価管理：価値連鎖 アウトソーシングへの応用 予算管理 ABB |
| 2/20 (火) | 第7回  | 第II部 業績評価 組織形態の推移 アメリカ大企業の事例（大陸横断鉄道）                 |
|          | 第8回  | 第II部 業績評価 組織形態の推移 アメリカ大企業の事例（デュポン）                   |
| 2/22 (木) | 第9回  | 第II部 業績評価 予算管理：予算の意義 予算の種類 予算編成プロセス 損益予算と資本予算        |
|          | 第10回 | 第II部 業績評価 業績評価指標の役割：ROI ROA EVA                      |
| 2/27 (火) | 第11回 | 第III部 新しい管理会計 原価企画：原価管理の3局面                          |
|          | 第12回 | 第III部 新しい管理会計 カンバン・システム 品質原価計算 まとめ                   |

※ 使用テキスト：『管理会計・入門—戦略経営のためのマネジリアル・アカウンティング（第4版）』（浅田 孝ほか著）有斐閣

※ 時間：14：00～17：10

# (科目名) 企業の内部統制・監査

担当講師：木原 徹

(授業のねらい) 企業の内部統制の目的とその中身の概要を理解する。

特に経理・会計担当者が関係する「財務報告に関する内部統制」の内容を具体的に学習する。

## (授業内容)

| 日程        | 回   | テーマ  |
|-----------|-----|--|
| 12/15 (金) | 第1回 | 不正会計事件 (T社の不正会計事件などの事例)                      |
|           | 第2回 | 内部統制とは (その背景、意義と目的/必要性、監査役監査/内部監査との関係など)     |
| 12/19 (火) | 第3回 | 内部統制の基本的枠組み① (大きな枠組みを理解~会社法と金商法との関係など)       |
|           | 第4回 | 内部統制の基本的枠組み② (財務報告に関わる内部統制の流れと報告)            |
| 1/12 (金)  | 第5回 | 内部統制システムの構築① (内部統制システムの中身とポイント)              |
|           | 第6回 | 内部統制システムの構築② (「業務プロセスの統制」の中身とポイント)           |
| 1/19 (金)  | 第7回 | 内部統制の評価と報告 (統制結果のモニタリングやその評価と報告、不備の是正プロセスなど) |
|           | 第8回 | 学習内容の補足、補強                                   |

※ 使用テキスト：オリジナルテキスト

※ 時間：14:00~17:10

# (科目名) キャリアデザイン

担当講師：山崎 啓二郎

(授業のねらい) 長い職業人生を歩むうえで、「良いキャリアの形成」を実現するためにどのような考え方、行動が必要なのかを考える。自己のキャリア形成の拠って立つ基盤を自覚し、目まぐるしく変わる仕事環境や「偶然」に左右されるキャリア形成の中で自己の役割や職務にうまく適応していくためには何が大事なことを実践的に理解する。そして対人能力や対自己能力、対課題能力を高めるために必要な能力を自己チェックし自らを振り返る。

## (授業内容)

| 日程        | 回   | テーマ                                       |
|-----------|-----|---|
| 12/4 (月)  | 第1回 | キャリアデザインの理解<br>自己のキャリアの振り返り・キャリアトランディッション |
|           | 第2回 | 良いキャリア形成とは<br>長い職業人生を「上手」に生きていく・「仕事」の理解   |
| 12/11 (月) | 第3回 | 自己の良いキャリア形成を理解する                          |
|           | 第4回 | 「コミュニケーション」の理解                            |
| 12/18 (月) | 第5回 | 「コミュニケーション力」の向上                           |
|           | 第6回 | 「倫理と価値観」                                  |

※ 使用テキスト：オリジナルテキスト

※ 時間：14:00~17:10

# (科目名) 決算管理

担当講師：木原 徹

(授業のねらい) 企業の会計責任者・担当者が携わる決算業務を中心に、その組み立てや活用方法を理論的かつ実践的に理解する。  
～ 理論と応用事例の研究。適宜、演習なども実施して理解を深める。

## (授業内容)

| 日程        | 回    | テーマ   |
|-----------|------|---|
| 12/6 (水)  | 第1回  | 決算の役割 (決算とはなにか、目的と意義、CFO (&経理担当者) の役割など)                    |
|           | 第2回  | 決算の位置づけ (財務 (外部報告) 会計と管理 (内部報告) 会計、両者の融合など)                 |
| 12/13 (水) | 第3回  | 決算の基礎① (会計の原則、財務諸表の組み立てと諸表の関係、本支店//部門別 (事業別) 会計など)          |
|           | 第4回  | 決算の基礎② (個別決算と連結決算など)  |
| 12/20 (水) | 第5回  | 会計処理各論① (棚卸資産会計、固定資産会計、引当金会計など)                             |
|           | 第6回  | 会計処理各論② (会計ビッグバン・IFRSの影響 ~ 金融商品会計など)                        |
| 1/10 (水)  | 第7回  | 会計処理各論③ (同上 ~ 固定資産の減損)                                      |
|           | 第8回  | 会計処理各論④ (同上 ~ デリバティブ処理、のれん代、ヘッジ会計など)                        |
| 1/17 (水)  | 第9回  | 会計処理各論⑤ (同上 ~ 企業結合会計：分離と統合 など)                              |
|           | 第10回 | 会計処理各論⑥ (同上 ~ まとめ)  |
| 1/24 (水)  | 第11回 | 決算の分析と報告 (外部報告) ① (各種経営 (財務) 指標とその活用)                       |
|           | 第12回 | 決算の分析と報告 (外部報告) ② (様々なディスクロージャー、各種の活用事例)                    |
| 1/31 (水)  | 第13回 | 企業価値の計算① (企業価値&事業価値の計算法、DCF、資本コスト (WACC) など)                |
|           | 第14回 | 企業価値の計算② (応用事例 : 企業買収、事業譲渡など)                               |
| 2/7 (水)   | 第15回 | 企業価値の計算③ (応用事例 : 企業買収、事業譲渡など)                               |
|           | 第16回 | 設備投資の経済評価 (N.P.V法 DCF法、回収期間法など)                             |
| 2/14 (水)  | 第17回 | 決算の分析と報告 (内部管理) ③ (管理会計の原則~責任/行動会計、セグメント別管理、PDCA管理、B/E管理など) |
|           | 第18回 | 決算の分析と報告 (内部管理) ④ (管理会計の活用事例)                               |
| 2/21 (水)  | 第19回 | 決算の分析と報告 (内部管理) ⑤ (管理会計の活用事例)                               |
|           | 第20回 | まとめ (学習内容の補足、補強)  |

※ 使用テキスト：オリジナルテキスト

※ 時間：14：00～17：10

# (科目名) 原価管理

担当講師：溝口 周二

(授業のねらい) 原価計算には経営活動の測定対象及び目的に従って、原価を識別、分類、集積、配分、管理する機能があります。原価管理は原価計算基準を基礎に実施される伝統的な原価管理と新しい手法を駆使して実施される戦略的原価管理があります。この講義ではまず原価計算基準に従った伝統的な原価計算を基礎に、この応用として原価管理を学びます。原価計算の目的は、①財務諸表に表示するための真実な原価を集計すること②経営管理、予算編成、経営計画策定などに資することの2つに大別されます。本講義では上記①の視点を中心に、製品原価計算の理論と計算構造を理解し、管理会計論に繋がる②の領域にふれます。「原価管理」は、その発展として「管理会計」をあわせて学ぶことで現代の経営と会計の関連性をより深く理解できます。なお、この両科目を学ぶのに「簿記」の知識は必要ありません。

## (授業内容)

| 日程        | 回    | テーマ  |
|-----------|------|--|
| 12/6 (水)  | 第1回  | 原価計算の目的 原価とは何か 多様な原価概念                             |
|           | 第2回  | 製造原価要素の分類基準 (材料費 労務費 経費 製造間接費)                     |
| 12/14 (木) | 第3回  | 製造原価要素の計算 (材料費 労務費 経費 製造間接費)                       |
|           | 第4回  | 原価の部門別計算 部門個別費と部門共通費の相違と配賦の方法                      |
| 12/21 (木) | 第5回  | 実際原価計算の特徴と範囲 総合原価計算と個別原価計算の比較                      |
|           | 第6回  | 実際原価計算 (1) 単純総合原価計算 工程別総合原価計算                      |
| 1/11 (木)  | 第7回  | 実際原価計算 (2) 期末仕掛品の評価 等級別原価計算 組別原価計算                 |
|           | 第8回  | 実際原価計算 (3) 個別原価計算の構造と特徴 直接費の賦課と間接費の配賦              |
| 1/18 (木)  | 第9回  | 標準原価計算 (1) 標準原価算定の目的 標準原価の算定 (材料費 労務費 経費 製造間接費)    |
|           | 第10回 | 標準原価計算 (2) 固定予算と変動予算 標準原価の改訂と指示                    |
| 1/25 (木)  | 第11回 | 標準原価計算 (3) 原価差異の分析と原価管理 材料費 労務費 製造間接費              |
|           | 第12回 | 標準原価計算 (4) まとめ/戦略的原価管理への方向性 直接原価計算 活動基準原価計算 原価企画など |

※ 使用テキスト：オリジナルテキスト

※ 時間：12/6 …9：50～13：00、12/14～1/25 …14：00～17：10

(科目名) **税務会計**

担当講師：李 顕史

(授業のねらい) 法人税：法人税を中心として、税制度の概要と中身を理解します。

税特有のルール：計算方法よりも税がどのようなケースで発生するのかしないのかを事例を用いて学習します。

(授業内容)

| 日程        | 回    | テーマ                           |
|-----------|------|-------------------------------|
| 12/5 (火)  | 第1回  | 税制度の概要 (税とはなにか、脱税・租税回避・節税の違い) |
|           | 第2回  | 所得税 (納税義務、給与所得者の経費算入)         |
| 12/12 (火) | 第3回  | 法人税① (課税の根拠、法人税特有の考え方)        |
|           | 第4回  | 法人税② (贈与・土地売買などの事例)           |
| 12/19 (火) | 第5回  | 消費税① (消費税の意味)                 |
|           | 第6回  | 消費税② (消費税の計算方法の概要)            |
| 1/16 (火)  | 第7回  | 相続税・地方税制 (相続税の根拠、自治体独自の課税制度)  |
|           | 第8回  | 租税手続① (税務調査、不服審査の概要)          |
| 1/23 (火)  | 第9回  | 租税手続② (税務訴訟)                  |
|           | 第10回 | まとめ                           |

※ 使用テキスト：『よくわかる税法入門 (第11版)』(三木 義一著) 有斐閣

※ 時間：9：50～13：00



# (科目名) ファイナンス

担当講師：木原 徹

(授業のねらい) いわば生命維持に必要な血液循環にもたとえられる企業のファイナンスについて、その管理、調達、運用などの要点を理論的、実践的な側面から学習する。企業価値の計算など一部、「決算管理」の授業とも重複する面があるが、本授業でそれらの内容の理解もより深めたい。

## (授業内容)

| 日程       | 回   | テーマ  |
|----------|-----|--|
| 2/2 (金)  | 第1回 | ファイナンスとは（企業の資金力・信用力、資金の調達と運用、財務戦略、財務部の役割など）        |
|          | 第2回 | 資金管理（短期と長期の資金管理、資金繰り表・資金運用表・C/F計算書の作成/見方のポイントなど）   |
| 2/9 (金)  | 第3回 | 短期の資金運用（効率運用、改善のポイント、リスクヘッジの手段など）                  |
|          | 第4回 | 短期の資金調達（調達の手段・種類・方法、資本市場と金融市場、自己資金と借入、直接金融と間接金融など） |
| 2/16 (金) | 第5回 | 長期の資金運用（事業戦略・財務戦略との関連、投資のポートフォリオ、投資の回収・経済性評価など）    |
|          | 第6回 | 長期の資金調達①（企業の評価・信用力＝企業価値の計算と評価、企業の格付など）             |
| 2/23 (金) | 第7回 | 長期の資金調達②（資本調達：株式、社債など 借入金調達：長期借入金、プロジェクトファイナンスなど）  |
|          | 第8回 | まとめ（補足事項など）  |

※ 使用テキスト：オリジナルテキスト

※ 時間：14:00～17:10

# (科目名) 不正防止と内部統制

担当講師：李 顕史

(授業のねらい) 不正はどのような発生する可能性があるのか、また発生したらどのように調査し、事後対応をするのか事例を用いて解説するとともに受講者にも改善策などを考えてもらう双方向の講義をする。

## (授業内容)

| 日程       | 回   | テーマ                               |
|----------|-----|-----------------------------------|
| 1/30 (火) | 第1回 | 不正会計の概要 (不正会計とはなにか、不正会計防止の必要性)    |
|          | 第2回 | 不正会計の仕組・手口 (不正の特徴、組織風土、不正原因)      |
| 2/1 (木)  | 第3回 | 不正を防ぐ仕組み (対処と対策法、内部統制、監査)         |
|          | 第4回 | 不正会計と経営分析① (経営分析の必要性、資金面での検討ポイント) |
| 2/8 (木)  | 第5回 | 不正会計と経営分析② (その他の検討ポイント)           |
|          | 第6回 | 循環取引 (循環取引とはなにか、主な発覚パターン)         |
| 2/15 (木) | 第7回 | 不正会計と税務対応 (調査の全般的な流れ、対応方法)        |
|          | 第8回 | まとめ                               |

※ 使用テキスト：『「不正会計」対応はこうする・こうなる』(内田 正剛著) 中央経済社

※ 時間：9：50～13：00

# (科目名) マーケティング

担当講師：江口 正明

(授業のねらい) “新たな価値創出”という原点から“利益マネジメント”に至る国際マーケティング戦略におけるグランド・デザイン視点の変遷に関し、自らの体験に基づく講師の知見を紹介する。その上で、一貫性のある戦略デザインとロジック創造への実践となるケース・スタディ討議を行い、価値創造と利益創出双方の視点を踏まえた全体最適化戦略づくりに向け自らの考え方をまとめるプロセスを提供する。

## (授業内容)

| 日程        | 回    | テーマ   |
|-----------|------|---|
| 12/7 (木)  | 第1回  | コースへの指針、意図。構成へのインプット、講師自己紹介と視点の共有                 |
|           | 第2回  | 国際ビジネスの流れに関する知見の共有（価値創出から利益創出へのフォーカス推移の変遷）        |
| 12/14 (木) | 第3回  | 全体最適化視点に立ったマーケティング戦略立案のフロー（インプット）                 |
|           | 第4回  | 戦略の核となる価値づくりと収支バランスへのアプローチ（ケース実践）                 |
| 12/21 (木) | 第5回  | 商品価値づくり（製品、サービス開発）の体系（インプット）                      |
|           | 第6回  | 商品価値づくりにおける効率性とアセットマネジメント（グループ ディスカッション）          |
| 1/11 (木)  | 第7回  | 国際ビジネスのマーケティング意思決定スキーム 価値づくりから収支マネジメントへの変遷（インプット） |
|           | 第8回  | 国際ビジネスのマーケティング意思決定事例（ケース・ディスカッション）                |
| 1/18 (木)  | 第9回  | マーケティング戦略の実践における収支リスク・マネジメント（インプット）               |
|           | 第10回 | 収支目標を含めたマーケティング戦略実践に関する視点の広がり（クラス ディスカッション）       |
| 1/25 (木)  | 第11回 | 全体最適化戦略づくり ケース・スタディ ディスカッション I（グループ ディスカッション 準備）  |
|           | 第12回 | 同 ケース・スタディ ディスカッション II（グループ ディスカッション）             |
| 2/1 (木)   | 第13回 | 同 ケース・スタディ ディスカッション III（クラス ディスカッション）             |
|           | 第14回 | 戦略の実践に関する ケース・スタディ ディスカッション I（グループ ディスカッション）      |
| 2/9 (金)   | 第15回 | 同 ケース・スタディ ディスカッション II（クラス ディスカッション）              |
|           | 第16回 | サマリーと“これから”に向けたディスカッション                           |

※ 使用テキスト：オリジナルテキスト

※ 時間：12/7～1/25、2/9 …9：50～13：00、 2/1 …14：00～17：10

# (科目名) リーダーシップ

担当講師：山崎 啓二郎

(授業のねらい) 良いキャリアを形成する上で最も重要なことは、仕事に関連する周囲からの協力支援を得ることである。そのキーポイントは信頼関係となる。「リーダーシップ」を学ぶことにより、自分と周囲との関係性（リレーションシップ）を認識し、信頼されるとはどういうことかを学び、併せて周囲に影響力のある人材を目指す。

## (授業内容)

| 日程       | 回   | テーマ                 |
|----------|-----|---------------------|
| 1/22 (月) | 第1回 | 「リーダーシップ」の理解・発揮     |
|          | 第2回 | 「リーダーシップ」の開発        |
| 1/29 (月) | 第3回 | インセンティブとモチベーション     |
|          | 第4回 | やる気を高める内発的動機を自己分析する |
| 2/5 (月)  | 第5回 | ストレスマネジメント          |
|          | 第6回 | 「良いキャリア形成」計画        |

使用テキスト：オリジナルテキスト

時間：14：00～17：10

# (科目名) 連結会計

担当講師：武井 明

(授業のねらい) グループ経営情報の根幹である連結決算について、会計基準の国際動向、連結会計の考え方、企業の連結決算実務に基づき説明するとともに演習問題を取り入れ、基本の理解を深め実践感覚を身に付けて戴きます。

## (授業内容)

| 日程        | 回    | テーマ   |
|-----------|------|---|
| 12/8 (金)  | 第1回  | 会計基準の国際動向 (国内会計基準を取り巻く現況、IFRS 導入状況 等)             |
|           | 第2回  | 国内会計基準と国際的な会計基準との主な相違点                            |
| 12/15 (金) | 第3回  | 連結会計の概要、連結と持分法、連結会計と企業結合会計の関係、連結財務諸表の種類           |
|           | 第4回  | 連結・持分法の基本ルール、連結の範囲と持分法の適用範囲、連結決算日と決算日が異なる場合の取扱い 他 |
| 12/22 (金) | 第5回  | 個別財務諸表と連結財務諸表の作成プロセスの違い、開始仕訳                      |
|           | 第6回  | 非支配株主持分、のれん                                       |
| 1/12 (金)  | 第7回  | 連結財務諸表の作成 (連結精算表、個別財務諸表の単純合算)                     |
|           | 第8回  | 連結財務諸表の作成 (連結消去仕訳) 前半                             |
| 1/19 (金)  | 第9回  | 連結財務諸表の作成 (連結消去仕訳) 後半                             |
|           | 第10回 | 持分法 (持分法の概要、持分法の適用範囲、持分法の会計処理)                    |
| 1/26 (金)  | 第11回 | セグメント情報等 (セグメント情報等とは、セグメント情報等の開示項目)               |
|           | 第12回 | 連結財務諸表の表示と注記事項 (連結財務諸表の表示、連結財務諸表の注記事項) 前半         |
| 2/2 (金)   | 第13回 | 連結財務諸表の表示と注記事項 (連結財務諸表の表示、連結財務諸表の注記事項) 後半         |
|           | 第14回 | 当科目全体を通したまとめと Q&A、当科目で学んだことの活かし方 (受講生からの発表)       |

※ 使用テキスト：『連結会計の経理入門 (第2版)』(有限責任監査法人トーマツ編) 中央経済社、オリジナルテキスト

※ 時間：9：50～13：00

# (科目名) 就職支援

担当講師：橋本 光生

(授業のねらい) 就職の中でポイントとなる自己分析、応募書類、企業研究・面接対策をワークショップ形式で実践的に進める。

## (授業内容)

| 日程       | 回   | テーマ  |
|----------|-----|--|
| 12/5 (月) | 第1回 | コミュニケーション 自己分析 アイスブレイクとして、受講生間のコミュニケーションワークを行う。その後、訓練生が2人ペアになり、自分の好きなことと強みについて相互に語り合うことで自己分析を進めるワークショップ。ペアの相手を数回変えて行う。 |
|          | 第2回 | 自己分析 第1回と同じ内容 および ジョブカード作成作業   |
| 1/16 (火) | 第3回 | 応募書類作成方法<br>訓練生が2人ペアになり、自分のこれまでの仕事の経験の詳細について相互に語り合うことで応募書類作成を進めるワークショップ。ペアの相手を数回変えて行う。                                 |
|          | 第4回 | 応募書類作成方法 第3回と同じ内容  |
| 2/6 (火)  | 第5回 | 企業研究・面接対策<br>訓練生が2人ペアになり、片方が求職者役もう一方が面接官役で求職者役が応募書類をもとに話し、面接官が質問するワークショップ。ペアの相手を数回変えて行う。                               |
|          | 第6回 | 企業研究・面接対策<br>講師が依頼した企業人を訓練生が困んで企業人の属する企業や仕事での経験について質問をするワークショップ。   |

※ 使用テキスト：オリジナルテキスト

※ 時間：14:00~17:10

*Memo*



